

言下 廣

タルヲ以テ各自志氣宛テ醸出シ多義費用ニ充ル
テ下ナリタリ然ルニ前記ノ外此外掉取銀治運轉手
券約百名モ之ニ策不応セトスルノ氣勢アリ

四月十日ニ地郡駿馬村隊本某方ニ於テ前後二
回ニ亘リ争議経過ノ報告演説会ヲ開催レ相考

感動ヲ與ヘタル模様ナリ

ハ炭坑社定ニ居任スル職工三五〇名ハ未ダ争議ニ加入シ
居ラサルヲ以テ会社ハ其ノ悪化ヲ防止スル為メ自警言
団ヲ組織セシメ争議団員等ノ出入ヲ監視シ居ルカ
右ノ内空脚軍人ニ屬スルモノハ特ニ軍服ヲ着用警言或ニ俣
シメ居リト及テ其多ヲ激成スル畏アルモノト認メ警告其ノ
前記掉取又在吏等僅々三四〇名余ノ盟体ノ多ノ級ノ作業ニ
大影響及ホシ必炭高平業ノ約三分ノ一ニ激減シタル趣大カ
依之此ノ級ノ作業状況ニテ幾知スルニ難カラス

六三井精煉所

表面平靜ヲ装ヒ居タルモ内面ノ動搖ハ
免レサルモノアリ會社ニ於テハ其ノ形勢力ヲ察
知シ本月九日共愛組合相談役シ召致シ
製作所ノ如キ輕便車ニ安動ナキ様懇諭スル
處アリタルモ大勢ハ如何トモスル能ハス遂ニ昨十

二日全所垂鉛部蒸溜部瓦斯部等ノ
職工約六〇〇名ハ一致團結シテ製作所其
ノ他ト殆シト同一内容ニ要求書ヲ提出スル決
シ差シ容セラレサル場合ハ断然罷業スヘシ
トノ申合セ且ツ争議費用トシテ各自日給二
日乃至三日分ヲ醸出スル趣ナリ以テ或ハ今日

三月九日
七五五
七五五